



：なるほど。奥が深いですね、意識障害！このなかで緊急性があるものってどれですか??



：基本的に意識障害は緊急性が高い疾患だけど、なかでも早期治療が予後と密接にかかわるものは重要よ。たとえば、2nd Stepの低血糖、低酸素血症をはじめとして、中枢感染症、脳血管障害、ショックは早急な診断と治療が必要。優先的に調べましょう。



：はあーい。



：じゃあ、この人は頭部CTを撮影してから髄液検査を行おう！

チーレジここが肝①-3

- 意識障害の鑑別の基本であるAIUEO TIPSは必ず暗記しよう
- AIUEO TIPSの鑑別は広範囲であるため、病歴・身体所見から疑わしい疾患に目星をつけて、さらなる原因検索をしよう
- AIUEO TIPSのなかでも緊急性が高い疾患は、優先順位を上げて検索を行おう



：意識障害の患者への基本的な対応がよくまとまっていますね。①JCSとGCSを使いこなすこと、②まずABCを評価すること、③「DONT」を行うこと、④優先順位を考えてAIUEO TIPSで鑑別すること、ということですね。どんなことでも「基本が大切」というのは真理ですね。

参考文献

- 1) 安心院康彦ほか：アジミ体操。Prehospital Care, 東京法令出版, 21 (5) : 1-3, 2008.
- 2) 寺沢秀一ほか：研修医当直御法度 (第3版)。三輪書店。
当直のためのバイブル的存在。通説、丸暗記は必須！当直のお供に最適！
- 3) 亀谷 学ほか(訳)：セイントとフランシスの内科診療ガイド(第2版)。メディカル・サイエンス・インターナショナル。
病態別、症候別に分かれており、わかりやすい。鑑別に語呂合わせがあるのも親しみやすい。

No.1

ヤバレジ脱出チェックシート



意識障害の深度を評価するには (①) と (②) がある。

意識障害患者はまず真っ先に (③), (④), (⑤) を評価しよう。
不安定であれば適切な処置をしてから意識障害の原因を検索しよう。

意識障害の原因検索には、まず「(⑥)」。(⑦), (⑧), (⑨) は必ず考え、
N：ナロキソンは必要があれば投与しよう。

その後の意識障害の鑑別には (⑩) を用いよう。

解説と解答

解説：

どのような疾患においてもいえることであるが、まず気道確保、呼吸状態の安定化、循環動態の安定化が必須である。意識障害では、嘔吐により異物誤嚥・気道狭窄をきたしたり、中枢障害による呼吸抑制を起こしたり、敗血症による循環動態の異常を起こしたりなど、他の疾患に比べてABCは障害されやすい。これら評価すること初期対応のなかで最も重要となる。また、意識障害の深度を客観的に測定することも重要である。それにはJCSとGCSを用いるが、他の医療従事者と情報を共有するうえでの共通言語であり、経時的にも共通言語となる。迅速かつ正確に評価できる必要がある。

初期評価とABCの安定化を終えた後は、迅速に診断、治療でき

る疾患を考慮する。それは、低血糖、低酸素血症、ビタミンB₁欠乏症である。ビタミンB₁欠乏症に対しては、多くの施設で血中ビタミンB₁濃度の結果を得るのに時間がかかるが、ビタミンB₁の投与はすぐにできる。またこれらの疾患は、不可逆的な後遺症を残す可能性があり、早急な治療が望まれる。麻薬中毒は日本では比較的少ないが、場所および人を判断して適宜、検査・加療が必要である。

その他の鑑別にはAIUEO TIPSを用いる。しかし、AIUEO TIPSのなかでも緊急性を要する疾患がある。優先順位を考えて検索する必要がある。

救急外来で対応するときも入院患者をケアするときも、意識障害は必ず遭遇する病態である。その基礎的な知識と対応は確実に身につけてほしい。

解答：①② JCS (Japan Coma Scale), GCS (Glasgow Coma Scale) (順不同) / ③~⑤ A: Airway: 気道, B: Breathing: 呼吸状態, C: Circulation: 循環状態 (順不同) / ⑥ Do DONT / ⑦~⑨ D: Dextrose: ブドウ糖, O: Oxygen: 酸素, T: Thiamin: ビタミンB₁ (順不同) / ⑩ AIUEO TIPS

(小林大輝)